



こころの中を見つめよう 博愛を広げるために

R. I. 第2630地区 高山中央ロータリークラブ WEEKLY REPORT

2011～2012 年度 高山中央 RC 会長テーマ
「人として生きる」

◆会長 平林 英一 ◆幹事 新宮 一郎 ◆会報委員長 岩本 正樹 ◆会報担当 津田 久嗣

創立 1991 年 5 月 20 日

◇事務局 高山市花岡町 1-15 丸越商事 4F

TEL:0577-36-0730/FAX:0577-36-1488

◇例会場 ひだホテルプラザ 3F/TEL:0577-33-4600

◇例会日 毎週月曜日 PM12:30～

◇ホームページ <http://www.takayamacrc.jp/>

<出席報告>

	会員数	出席会員	出席	Make-up	出席率
本日 908 回	51 名	51 名	41 名	—	80.39%
前々回 906 回	51 名	51 名	43 名	1 名	86.27%

<新年家族例会>

日時：平成 24 年 1 月 14 日（土）18：30～

会場：ひだホテルプラザ

<点 鐘> 会長 平林 英一

<会長の時間> 会長 平林 英一

新年あけましておめでとうございます。2011 年 7 月に会長をうけてから、あっという間の半年でありました。皆さんの協力でクラブの運営がスムーズに進み感謝申し上げます。4 名の新会員に入会していただき、ますます活性化する高山中央ロータリークラブだと思います。高山中央ロータリークラブの仲間は、言葉では言えないくらいとてつなりの強い素敵な人ばかりです。本当に感謝申し上げます。

2011 年は、私の還暦の年でありましたが、世の中全体は、あまりよくない辛く思う年でした。

3 月 11 日の東日本の大震災、秋には台風による災害などつら

く悲しい出来事が多かった年でありました。みんなと助け合う家族の大切さ、そして人への感謝を知りました。

そんな沈み込んだ中で、女子サッカー「なでしこジャパン」が世界大会で金メダルを取ってくれました。チームワークですよね。とてもうれしかったです。

2011 年を表す漢字は「絆」世界遺産の清水寺において森清範貫主が墨で大きく書き上げました。

私は 2011～2012 年度の高山中央ロータリークラブの会長テーマに、「人として生きる」を掲げました。愛する人や大切な人との幸せを生むためには第一に思いやりであり、誰も一人ではない、支え合う事なのだと考えます。それは、「家族の絆」であること、そして、高山中央ロータリーク



ラブ「会員の絆」であることだと思うのです。

私の任期も残すところあと半年ではありますが楽しく、元気なクラブにしたいと思います。

よろしく願い申し上げます。

<親睦活動委員長挨拶>

委員長 坂之上 健一

新年明けましておめでとう御座います。

「新年家族例会」に多数の参加を頂き有難う御座います。昨年を振り返りますと、世界的に地震や水害などといった天災による被害が色々な国で起こり、特に日本における東日本大震災は日本全体の経済を大きく揺るがす結果となり、会員の皆様の会社にも影響があった事と思います。しかし今、我々ロータリアンがやるべき事は、職業を通して、まずは地域から活性化をさせていく事だと思います。飛騨の経済を我々「高山中央ロータリークラブ」が牽引し活性化していけるよう、そんな一年を過ごしていきたいものです。

本日は会員の皆様はもちろん、各家族の方々とも親睦を図っていただき一年のスタートとしていただきますよう宜しくお願いいたします。



<乾 杯>

次期会長 足立 常孝



<めでた>

地区青少年育成副委員長 永家 将嗣



<セブンスター演奏>



<中締め挨拶>

ガバナー補佐 劔田 廣喜



<歓 談>



<手に手つないで 斉唱>

ソングリーダー 長瀬 栄二郎

